



三菱ガス化学株式会社

平成 22 年 9 月 9 日

エイ・ジイ・インタナショナル・ケミカル株式会社の完全子会社化 および高純度イソフタル酸事業の運営強化について

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：酒井和夫）は、9月から、これまでエイ・ジイ・インタナショナル・ケミカル株式会社（以下、「AGIC」）で展開してきました高純度イソフタル酸（以下、「PIA」）事業の営業機能を当社に取り込むこととしました。

なお、本年 6 月末には双日株式会社が保有していた AGIC の発行済株式総数の 8.4%にあたる 71,400 株を取得し、AGIC を当社の完全子会社としております。

PIA は、メタキシレンから合成される芳香族ジカルボン酸で、ボトル用 PET 樹脂等の改質剤や各種塗料、不飽和ポリエステル樹脂等の原料として使われており、世界同時不況で落ち込んだ需要も今後は中国等のアジアを中心に年率 7~8%の成長が見込まれます。

組織を一体化することで、原料メタキシレンから PIA までの一貫したコスト管理と市況変動に対応した迅速な販売戦略の立案が可能となり、PIA 事業の競争力強化に繋げることができる判断しました。

現状の AGIC の営業戦力に加えて当社の営業力も活用することで、生産能力 22 万トン/年の PIA 拡販及び一体運営の強化を進めていきます。

併せて、物流部門を整備し効率化を図るとともに、AGIC 本社事務所の統合等、更なるコストダウンを早期に実現し、PIA 事業の収益改善を図るとともに、メタキシレンジアミン（MXDA）、MX ナイロン、芳香族アルデヒドを含めた芳香族化学品事業全体の確実な収益確保を図っていきます。

<本件に関するお問い合わせ先>

広報 I R 部 柴田 TEL : 03-3283-5041